



銅山だより

今年度の工事完了のご報告①

～角川流域鹿の沢第5砂防堰堤整備工事～



沼田建設(株) 現場代理人
小野 潤二さん

本工事は令和2年4月からの工期となっていました。同年7月の豪雨により現場が被災し1年半に渡る工事となりました。豪雨災害により工事用道路がなくなった事を目の当たりにして、改めて自然の脅威を実感しました。『鹿の沢第5砂防堰堤』が出来てからは大雨時でも水位が以前より低く感じられ、土石流の被害から地域を守る事が出来ると確信しています。竣工迄携わって頂いた協力会社の皆様及び適切な指導・サポートをしていただいた関係者の皆様方に感謝し、御礼を申し上げます。



R3.6 撮影



R3.9 撮影

高さ・・・14.5m
長さ・・・56.5m

鹿の沢第5砂防堰堤



H28年から行っている
砂防堰堤を作る工事が
完了しました！

『大蔵村事業調整会議』

9月15日(水)に大蔵村役場にて事業調整会議が開催されました。会議には、新庄河川事務所から吉柳事務所長をはじめ10名。大蔵村からは、加藤村長はじめ9名が参加し、砂防施設の整備状況や課題について、多くの意見が交わされました。



会議の様子



◆出張所の砂防工事の歴史◆

銅山川砂防出張所は1947年(昭和22年)に、大蔵村 銅山川流域の砂防工事を始めるため、内務省 東北土木出張所 銅山川砂防工場として設置されました。現在は、国土交通省 東北整備局 新庄河川事務所 銅山川砂防出張所と名称を変えて、今も銅山川流域の砂防事業のほか、戸沢村 角川流域の事業も行っております。このような出張所の長い歴史の中で、最も初めに完成した砂防堰堤が、大蔵村肘折地区にある、『肘折ダム(砂防堰堤)』でした。

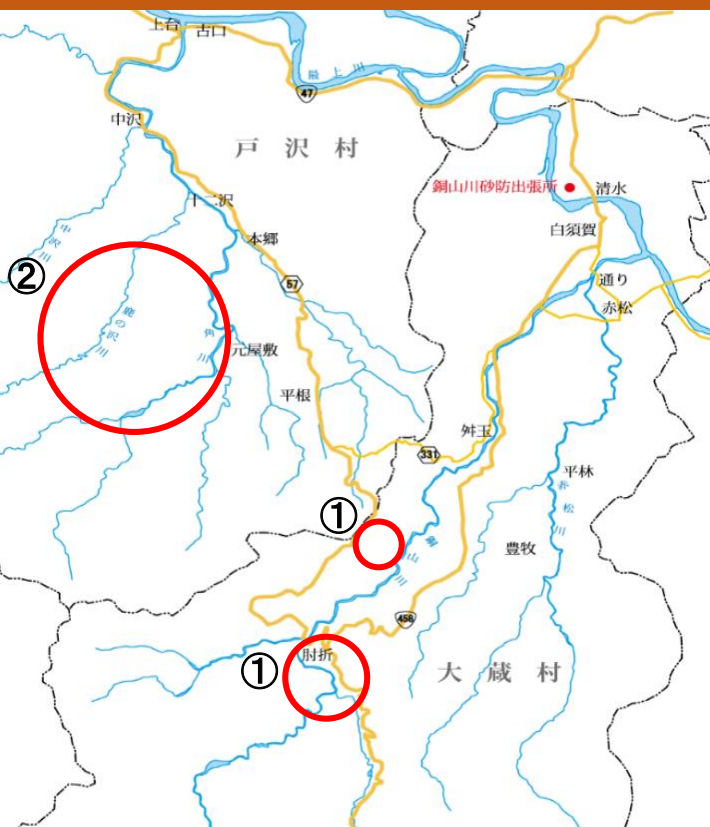
初代
リーndon



今も肘折地区に暮らす人々や温泉に訪れる湯治客を災害から守り続けています。



新規工事のお知らせ



NEW

①銅山川流域ほか砂防施設整備工事

工期：令和3年8月10日～令和4年1月20日
 施工業者：升川建設（株）

<工事概要>

銅山川流域の砂防施設の補修整備を行う工事です。



NEW

②角川流域砂防工事用道路整備工事

工期：令和3年9月24日～令和4年3月25日
 施工業者：白岩土木建築（株）

<工事概要>

角川流域の砂防施設の管理用道路等の補修整備を行う工事です。



銅山川砂防出張所では引き続き、地域の皆様の安全・安心な生活基盤を守るための事業を進めてまいります。工事中はご不便をおかけしますが、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

実践！防災対策

災害が起きたときに行うべき動作の確認など、生活の中で手軽にできる防災対策を紹介します。

雨による災害以外でも、地震や大雪など様々な種類があります。実際に災害が発生した場合、頭では理解していても、いざという時に体が動かないということもありますので、時間が空いているときなどに訓練をして、体に覚え込ませておくことも大切です！



やっぴょん！

シェイクアウト

地震が発生した際、自分を守るために行う安全確保行動のこと。

「地震を振り払う」「地震を吹き飛ばす」といった意味があります。

普段から意識して訓練しておくこと、「自分の命を自分で守る」ことにつながります。



大原則

Drop(まず低く)



Hold on(動かない)



ローリングストック

食料や日用品などを、普段から少し多めに買って置き、使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定の食料を家に備蓄しておく方法。

ポイント

- ◆古いものから使う
- ◆使った分は必ず補充

特別な準備をすることなく災害への備えができる上、備蓄品の「賞味期限切れ」を防ぐことも可能です。

循環備蓄

1 備える

3 買い足す



リーndon

新庄河川事務所 銅山川砂防出張所

「銅山だより」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしております。お気軽にご連絡ください。 広報担当：国分

〒996-0212
 最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
 TEL：0233-75-2204
 FAX：0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinryou>



↑ホームページはこちら↑